（様式 3）

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代 表 者 氏 名	鈴木　吏良	所 属	浦和大学社会学部総合福祉学科 心理支援コース
研究会等名称	第１回日本心理学会メディア心理学研究会シンポジウム COVID19 と情報氾濫(インフォデミック) ― メディアとメンタルヘルスのあるべき姿 ―		
成 果 概 要	１）参加人数（会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください） 会員　　２名（うち認定心理士　２名） 非会員　120 名（うち認定心理士　10 名） ２）集会等の目的・成果等 **【背景と目的】** コロナ禍ではメディアの影響力が大きいことが以前にもまして示された。しかし、心理学分野でメディアに関する実践的な研究や活動は進んでおらず、メディアの現場と有機的につながっていないのが現状である。そこで、新型コロナウィルスの発生を機にメディア心理学研究会を立ち上げた。当研究会では、多くの人が心理的により安心安全に暮らせる報道がなされるための研究を行うとともに、メディアの方とともに考える場を継続して持つという実践的活動を目的としている。この度、第１回シンポジウムを開催し、メディア側と医療側が忌憚ない意見を交わす場を設けコロナ禍におけるメディア報道が多くの人の心に与えた影響について考察し、今後のあるべき姿について模索した。 **【シンポジウム概要】** 2021 年 2 月 24 日に、メディア側と心理・医療側の代表者によるシンポジウムを行った。コロナ禍に対応してハイブリット型とし、一部は対面、その他は所属するテレビ局や新聞社、また一般の方にも公開とし、zoom で参加できるようにした。それぞれの立場での現状報告や今後の課題が報告され、ディスカッションでは、活発な意見が交わされた。一般参加者からの質問にも応答した。 **【メディア心理学研究会の今後の目的、目標】** 第１回シンポジウムでは、メディア心理学研究会が目指す、今後の目標や方針が確認された。主に、以下の５つのテーマである。 ①メディアが人の心理に与える影響の検証 ②大災害や今回のコロナなど、有事における報道に関する検証と情報提供 ③報道人（報道を伝える側）の心のケア ④政府の方針を伝える（媒体としての）メディア ⑤メディア心理学の発展に向けて **【まとめ】** テレビ、新聞、ラジオ、雑誌、本、ネットと、様々なメディアが人と世界をつないでおり、人の心理に与える影響ははかりしれない。第１回シンポジウムでは、メディアと医療側が忌憚ない意見を交わすという画期的な取組みが実現した。今後もメディアと心理学、精神医学の専門家が協働してメディア心理学を発展させ、国民が安心安全に暮らしていける世の中を作っていく一助になることを目指す所存である。		

（様式4）

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉

日本心理学会メディア心理学研究会第1回シンポジウム

研究集会開催日：2021年 2月 24日(水)

	氏名	所属	会員	認定心理士
1	鈴木吏良	浦和大学社会学部総合福祉学科心理支援コース 臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士	○	○
2	益子行弘	浦和大学社会学部総合福祉学科心理支援コース 社会福祉士	○	○
3	野村総一郎	六番町メンタルクリニック院長 防衛医科大学校名誉教授、精神科医		
4	角田智哉	けやき心の発達診療所、精神科医、臨床心理士		
5	中村紗耶香	六番町メンタルクリニック 臨床心理士・公認心理師		
6	三井尚子	六番町メンタルクリニック 精神保健福祉士・社会福祉士		
7	浅井文和	朝日新聞OB・日本医学ジャーナリスト協会会長		
8	金子賢佑	金子書房 代表取締役常務		
9	小嶋修一	TBS報道局解説委員兼シニアエキスパート		
10	籔内潤也	NHK科学文化部医療担当デスク		
11	安藤絵美子	国立がん研究センターがん対策情報センター がん情報部、精神保健福祉士		
12	高原史郎	関西メディカル病院副院長、医師		
13	村木一郎	警察庁（シニア産業カウンセラー）		
14	岩下香織	キャリアカウンセラー（元日本心理学会会員）		
15	鈴木卓	キャリアコンサルタント		
16	尾上元優	浦和大学社会学部総合福祉学科心理コース		
17	小寺喬之	浦和大学社会学部総合福祉学科心理コース		
18	佐藤琢磨	浦和大学社会学部総合福祉学科心理コース		
19	中村拓人	NHK日本放送協会		
20	田川あかね	神戸新聞社		
21	飯田将茂	映像カメラマン		
22	その他	zoom、クラブハウスによる参加者約100名		

（様式5）

2021年3月30日

日本心理学会研究会　　2020年度会計報告書

研究会名称　日本心理学会メディア心理学研究会

研究会番号　20,023

助成金額　4万円

年 月 日	項 目	金 額
2021年3月31日	第1回シンポジウム　文字起こし代（領収書）	¥44,000
2021年2月26日	第1回シンポジウム　講師謝礼	¥40,000
2021年2月26日	第1回シンポジウム　アルバイト人件費 （事前スライド作成費含む）	¥30,000

支出合計　¥114,000